

海に親しむ

青少年向け海洋アカデミー 実施報告書



一般社団法人 日本海洋アカデミー

代表理事 白石康次郎 理事 木村太郎

運営受託 株式会社リビエラリゾート



【実施目的】

- 海という素晴らしい環境を持つ日本で、子供達の海離れが進んでいます。海での授業を通じて海に興味を持ってもらい、きれいな日本の海を保全し、後世にまで引き継いでいく。
- 海での遊び方を学び、ヨットやカヤックを体験することで、仲間との連帯感や協調性を身につけていく。
- セーリングの技術、ボートの免許の取得から操船技術、安全に対する知識を教え、将来の海洋教育の現場を担う指導者を養成する。



【事業内容】

(一社) 日本海洋アカデミーが中心になり「海を知り、自然を愛し、マリンスポーツを楽しむ」ことができるプログラムを青少年やアクティブシニア層を対象に実施。

2020年東京オリンピック開催までの4年間に毎年1,000名~2,000名の子供たちとアクティブシニアを相模湾に招致し、神奈川の家・山・森の自然講座や海の防災講座など各種セミナーやマリンアイテム体験を開催する。

【講師陣】

海洋冒険家 白石康次郎



フリージャーナリスト 木村太郎



その他

小網代野外活動調整会議

岸 由二氏

柳瀬博一氏

【助成元】 日本財団

【後援】 国土交通省／神奈川県／三浦市／三浦市教育委員会／逗子市／渋川市／他
日本セーリング連盟／(一社) 日本マリーナ・ビーチ協会 (予定)

【運営】 株式会社リビエラリゾート



【2017年度実施 3つの事業プログラム】

- 1) 小中学校向け海洋アカデミー ※開催場所 シーボニアマリーナ
首都圏中心に小中学生（公立・私立）を学校単位で受け入れ
神奈川県他には、海なし県（実績：山梨県・群馬県）の子供たちを受け入れ
子供主体の団体を受け入れ（実績：三浦市社会福祉協議会など）
- 2) 指導者育成プログラム ※開催場所 シーボニアマリーナ・逗子マリーナ他
マリーナ関係者、地域の指導者、一般の方々の受け入れ
- 3) 海のプロフェッショナルによる自然セミナー（講師：白石康次郎 他）

【期間】 2017年5月～2017年12月



1) 小中学生向け海洋アカデミー 30回開催

小中学生・子供主体の団体対象 野外学習カリキュラム

期間5月～12月

ハンザディンギー（アクセスディンギー）シーカヤックでの体験スクール

小網代湾クルーズ（ボート、カタマランヨット）

小網代の森学習散歩

※無料送迎チャーターバス実施



【2017年度 小中学生海洋アカデミー実績】

回数	開催日	団体	対象	人数	備考
1	2017.5.28	横浜YMCA	障害児童 小学生	37名	
2	2017.7.7	横須賀市立桜小学校	小学6年生	68名	
3	2017.7.18	三浦市立旭小学校	小学6年生	25名	
4	2017.7.19	三浦市立旭小学校	小学5年生	28名	
5	2017.7.24	伊香保町・逗子市交流教室	小学生	39名	
6	2017.7.28	三浦市社会福祉協議会	障害児童 小学生	32名	
7	2017.7.29	白石康次郎海洋塾	小中学生	30名	
8	2017.7.30	白石康次郎海洋塾	小中学生	30名	
9	2017.8.1	神奈川県環境計画課	高校生	16名	
10	2017.8.7	山梨YMCA	小学生	20名	
11	2017.8.8	山梨YMCA	小学生	20名	
12	2017.8.21	富士河口湖町	中学生	14名	
13	2017.8.25	三浦市社会福祉協議会	障害児童 中学生	29名	
14	2017.8.26	白石康次郎海洋塾	小中学生	30名	
15	2017.8.27	白石康次郎海洋塾	小中学生	30名	
16	2017.8.28	三浦市子ども会	小学生	12名	
17	2017.8.29	三浦市子ども会	小学生	13名	
18	2017.8.30	三浦市子ども会	小学生	14名	
19	2017.9.1	横須賀市立桜小学校	小学5年生	55名	
20	2017.9.13	三浦市立岬陽小学校	小学5年生	71名	
21	2017.9.14	三浦市立南下浦小学校	小学5年、6年生	52名	
22	2017.9.18	横浜北YMCA	小学生	44名	
23	2017.9.21	三浦市立名向小学校	小学6年生	47名	
24	2017.9.22	三浦市立名向小学校	小学5年生	66名	
25	2017.10.29	鎌倉YMCA	小学生	24名	
26	2017.11.2	玉川学園小学部	小学3年生、4年生	14名	
27	2017.11.12	横須賀ジュニアヨット協会	小学生	37名	
28	2017.11.12	湘南学園中高	中高生	16名	
29	2017.12.9	ここぼら（小網代野外活動調整会議）	小学生	50名	
30	2017.12.22	平和学園	小学生	24名	

述べ人数 987名



【2017年度 小中学生海洋アカデミー実施写真】



【2017年度 小中学生海洋アカデミー実施写真】



【2017年度 小中学生海洋アカデミー実施写真】



2) 指導者育成プログラム 合計38名受講

マリーナ関係者、地域の指導者、一般の受け入れ
全行程14日間分のプログラムを「平日コース」「土日コース」に分けて実施

クルーザーヨット・ボートによる操船講習
小型船舶免許取得 外洋実習

ヨット・ボートからSUPまで内容充実の14日間

楽しく学んで
マリンの達人になろう!!

小型船舶2級
免許も取れる

海と日本プロジェクト 指導者育成プログラム

2017 8~11月
全14日間
平日コース 土日コース
同時開催!!

【講習内容】

- 小型船舶2級免許
- パワーボート操船
- クルーザーヨット操船
- デインギー操船
- クルージング(初級・大船) etc...

シーボニアマリーナ
逗子マリーナ

費用 20,000円(税込)

定員 各回20名

詳しい日程や
申込資格など
詳細は要案を
ご覧ください。

日本
海と日本
PROJECT

一般社団法人
日本海洋アカデミー

「海を知り、自然を愛し、マリンスポーツを楽しむ」



【2017年度 指導者育成プログラムスケジュール】

平日コース

	日程		時間	講習科目	講習内容	会場
1日目	8月30日	水	9:00~17:00	オリエンテーション・学科講習	2級小型船舶操縦士免許 学科講習	シーボニア
2日目	9月4日~13日		9:00~17:00	実技講習（選択1日）	3級小型船舶操縦士免許 実技講習	シーボニア
3日目	9月20日	水	10:00~16:00	ディンギー、カヤック、SUP講習	ディンギー・艦装講習、帆走練習、カヤック・SUP講習	シーボニア
4日目	9月21日	木	9:00~18:00	国家試験（学科・実技）		シーボニア
5日目	9月27日	水	10:00~16:00	ディンギー、カヤック、SUP講習	ディンギー・艦装講習、帆走練習、カヤック・SUP講習	シーボニア
6日目	10月4日	水	10:00~16:00	パワーボート講習①	小型艇点検、出航前準備、操船・クルーワーク練習、アンカーリング・フィッシング講習	シーボニア
7日目	10月5日	木	10:00~16:00	パワーボート講習②	大型艇点検、出航前準備、操船・クルーワーク練習	逗子
8日目	10月11日	水	10:00~16:00	パワーボート講習③	大型艇点検、出航前準備、クルージング操船講習	逗子~初島
9日目	10月12日	木	10:00~16:00	クルーザーヨット講習①	小型艇点検、出航前準備、ビームリーチでの帆走練習、タック・ジャイブ練習	シーボニア
10日目	10月18日	水	10:00~16:00	クルーザーヨット講習②	小型艇点検、出航前準備、クローズホールドでの帆走練習	シーボニア
11日目	10月25日	水	9:00~	外洋講習 講義	大型艇（モノハル艇、カタマラン艇）点検、出航前準備、外洋セーリング練習 「気象・海象の基本とその利活用」講義	逗子~保田
12日目	10月26日	木	~16:00	外洋講習	大型艇点検、出航前準備、外洋セーリング練習	逗子~保田
13日目	11月8日	水	10:00~16:00	クルーザーヨット講習③ 講義	小型艇点検、出航前準備、クローズホールドでの帆走練習、スピネーカー体験 「指導者のためのリスクマネジメント」講義	シーボニア
14日目	11月10日	金	10:00~16:00	クルーザーヨット講習④	大型艇（モノハル艇、カタマラン艇）点検、出航前準備、帆走練習	逗子

土日コース

	日程		時間	講習科目	講習内容	会場
1日目	9月9日	土	9:00~17:00	オリエンテーション・学科講習	2級小型船舶操縦士免許 学科講習	シーボニア
2日目	9月4日~13日		9:00~17:00	実技講習（選択1日）	3級小型船舶操縦士免許 実技講習	シーボニア
3日目	9月16日	土	9:00~16:00	国家試験（学科・実技）		シーボニア
4日目	9月23日	土	10:00~16:00	ディンギー、カヤック、SUP講習	ディンギー・艦装講習、帆走練習、カヤック・SUP講習	シーボニア
5日目	9月24日	日	10:00~16:00	ディンギー、カヤック、SUP講習	ディンギー・艦装講習、帆走練習、カヤック・SUP講習	シーボニア
6日目	9月30日	土	10:00~16:00	パワーボート講習①	小型艇点検、出航前準備、操船・クルーワーク練習、アンカーリング・フィッシング講習	シーボニア
7日目	10月1日	日	10:00~16:00	パワーボート講習②	大型艇点検、出航前準備、操船・クルーワーク練習	逗子
8日目	10月15日	日	10:00~16:00	クルーザーヨット講習①	小型艇点検、出航前準備、ビームリーチでの帆走練習、タック・ジャイブ練習	シーボニア
9日目	11月3日	祝	10:00~16:00	クルーザーヨット講習② 講義	小型艇点検、出航前準備、クローズホールドでの帆走練習 「指導者のためのリスクマネジメント」講義	シーボニア
10日目	11月4日	土	9:00~	外洋講習	大型艇（モノハル艇、カタマラン艇）点検、出航前準備、外洋セーリング練習	逗子~保田
11日目	11月5日	日	~16:00	外洋講習	大型艇点検、出航前準備、外洋セーリング練習	逗子~保田
12日目	11月11日	土	10:00~16:00	クルーザーヨット講習③ 講義	小型艇点検、出航前準備、クローズホールドでの帆走練習、スピネーカー体験 「気象・海象の基本とその利活用」	シーボニア
13日目	11月23日	祝	10:00~16:00	パワーボート講習③	大型艇点検、出航前準備、クルージング操船講習	逗子~初島
14日目	11月25日	土	10:00~16:00	クルーザーヨット講習④	大型艇（モノハル艇、カタマラン艇）点検、出航前準備、帆走練習	逗子



【2017年度 指導者育成プログラム実施写真】



【2017年度 指導者育成プログラム実施写真】



3) 海のプロフェッショナルによる自然セミナー 6回開催

一般対象の講演会

講師：海洋冒険家 白石康次郎

小網代野外活動調整会議

代表 岸由二氏、理事 柳瀬博一氏



単独世界一周ヨットレース「ファイブ・オーシャンズ」で、歴史的快挙となる2位でゴールした他ヨットレース界でも数々の記録を打ち出し、2016年には世界一過酷なヨットレースと言われる「ヴァンデ・グロブ」にアジア人として初の出場を果たした海洋冒険家 白石康次郎が語る！

海洋冒険家 **白石康次郎**
「自然と向き合う生き方」

（社）日本海洋アカデミー主催 海と日本プロジェクト 自然セミナー

【開催日時】
2017年10月11日（水）
13:00開場 13:30開演

【開催場所】
藤山3の森あいセンター さくやホール
富士河口湖町藤山 4029-5

一般社団法人 日本海洋アカデミー 〒238-0225 神奈川県三浦市三崎町小網代 1286 電話 046-882-1286



【2017年度 自然セミナー実績】

回数	開催日	講師	対象	人数	
1	2017.6.1	海洋冒険家 白石康次郎	一般社会人	300名	
2	2017.10.11	海洋冒険家 白石康次郎	富士河口湖町一般	300名	
3	2017.11.6	海洋冒険家 白石康次郎	横須賀市立鷹取中学校	170名	
4	2017.11.17	海洋冒険家 白石康次郎	三浦外洋セーリングクラブ	70名	
5	2017.12.9	小網代野外活動調整会議 代表岸由二氏、理事柳瀬博一氏	一般小学生～大人	50名	
6	2017.12.21	海洋冒険家 白石康次郎	平和学園小学生～大人	100名	※予定

述べ人数 990名



【メディア掲出】

テレビ山梨 10月11日実施 富士河口湖町 白石康次郎講演会
海と日本プロジェクトin山梨 掲出

<https://www.youtube.com/watch?v=OFceBoA4uZU&t=1s>

<https://www.youtube.com/watch?v=KrKxbUkTMdw>

TVかながわ 9月13日実施 三浦市岬陽小学校 海洋アカデミー
10月2日 TVかながわ 「カナガワ二海」放映

JCOM湘南 12月21日実施 平和学園セミナー
12月25日放映

雑誌「Kazi」 8月～11月実施 指導者育成プログラム
雑誌「Kazi」2月号掲載





クルーザーヨット練習の最終日。操船だけでなく、船中のチェックやメンテナンスも教わる。



クルーザーヨット練習に参加した受講生。左から、東京海洋大学の川島孝孝准教授、神奈川県厚木市出身の大学生4名生が海空専攻から、マリンスポーツ科初めての講習を受講。しんがらグループでもある大船さん。これからマリン業界で仕事を始めるにあたりマリンスポーツを基礎から勉強したいと話す大船君一様さん。



おもに指導にあたるのは、日本海洋アカデミーの事務局となっているリエリナートのスタッフたち



大型カタマランを使い、セーリングを学ぶプログラム受講生たち

2017年に行われたコースの内容

- 9月9日(土) オリエンテーション、小型船2級免許(学科講習)
- 9月4日(月)～13(水)のうら2日間 小型船2級免許(実技講習)
- 9月16日(土) 小型船2級免許(学科、実技講習)
- 9月23日(土) アインバー講習(アインバー、カヤック、SUP)
- 9月24日(日) アインバー講習(アインバー、カヤック、SUP)
- 9月30日(土) パワーボート講習(海岸警備、アラガリ)
- 10月1日(日) パワーボート講習(ボートフィッシング)
- 10月14日(土) パワーボート講習(船中コース)
- 10月15日(日) クルーザーヨット講習
- 10月21日(土) クルーザーヨット講習
- 10月22日(日) クルーザーヨット講習
- 10月28日(土) クルーザーヨット講習
- 11月4日(土)～5(日) 卒業式・修業式、大船グループ 白石 第2部 卒業式

日本海洋アカデミーが主催するマリンの指導者育成プログラム

14日間で、

海の指導者を目指す

レポート：金川佳之(本報) 写真：宮崎 亮吾(本報) Report by Takahiko Kinokuni (Main), photos by Ryouki Miyazaki (Main)



シンガポールの外洋一島の遊覧船、ヴァンディア・グループへ出航した「スピリット・オブ・ユーコー」で、日本海洋アカデミーの代表理事の白石 第2部さんとセーリングする機会を得た受講生たち

日本財団

「海と日本プロジェクト」

マリンスポーツの普及や海に関する自然環境保護を目的に設立された一般社団法人「日本海洋アカデミー」は、これまでに日本財団「海と日本プロジェクト」の助成を受け、全国の小中学生を対象に海洋学習プログラムを行ってきたが、2017年からは、セーリングキョーボートを中心とするマリンスポーツの普及を目的とした指導者育成プログラムをスタートさせている。

その内容は、20歳以上の男女を対象に、14日間にわたる講習を実施し、将来の海洋教育の担い手を養成するというもの。ボート免許の取得に始まり、最終的には日本海洋アカデミーの代表理事であ

る海洋冒険家、白石康次郎氏と1泊2日のロングクルージングまで行う(右左を参照)。今回は、クルーザーヨット講習の最終日に同行した。

カタマランヨット「ラグーン440」のキャプテンとして指導を行った、アカデミーの新通弘二理事は、「まずは多くの人に海を知ってもらいたい。一歩、海に踏み出してもらい、自然とマリンスポーツの楽しさを体験してほしい」と話す。

さまざまな参加者たち

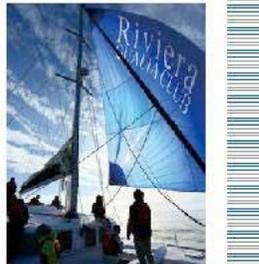
指導者育成プログラムは、神奈川県で選手マリーナやシーボニアマリーナ、葉山港の指定管理を行う「リエリナート」が行っており、2017年に行われたプログラム

では、平日中心のコースと休日中心の2コースが設定され、それぞれ定員は20人。受講費用は1人20,000円と、日本財団の助成により非常に割安なものになっている。「今回、初めてヨット、マリンスポーツを体験しました」と話してくれたのは、埼玉県からの受講生、菅原栄美さん。この講習で2級ボート免許も取得した菅原さんは「まだ1人でクルーザーヨットを操縦するのは勉強が必要だけれど、アクステイプキーカヤックでこれからマリンスポーツを始めるの手伝いをしたい」と話す。

また、東京海洋大学では海洋環境教育を受託しており、このプログラムへ受講生として参加した川名優准教授は、「海洋大学に在籍しているが、実はほとんどマリンスポーツをやったことがないんです」と打ち明けてくれた。「一般人がどうすれば海へのアクセス、普及ができるかをいつも考えていて、このような海との懸け橋ができるのはうれしい」と語った。この指導者育成プログラムは、2018年も開催が予定されている。海に開かれた日本で、マリンスポーツの未来を伝える活動は、豊かな海を巡るに生涯の楽しみが広がるはずだ。



講習終了。今日、海を満喫したけれど、海の深さはまだ理解していない、いつもお世話になりますと講師の新通弘二さん。右：日本海洋アカデミーの理事であるリエリナートの新通弘。無言ながら講習が人気だ。



受講生たちにとって、14日間の講習は海が大好きな日々だ。



白石 第2部さんから、航海計画の立て方を学ぶ



アインバー講習ではカヌーやSUPも取り入れられている



パワーボートの講習では、海岸警備やアラガリ、実際に釣りやクルージングを行う



日本海洋アカデミーのもう一つの社となっている、小中学生へ向けた海洋学習プログラム「マリンスポーツ体験」も、東京海洋大学が開発したEV推進船「(いんちよ)」での講習もある

(関) 日本海洋アカデミー事務局 | リエリナート | シーボニアマリーナ内 | TEL: 046-882-1286

